



平成29年度 厚生労働省 女性医師キャリア支援モデル 普及推進事業報告



佐賀大学
佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会



佐賀大学医学部附属病院について



開院	1981年10月
病院長	山下 秀一
所在地	〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号
電話番号	代表：0952(31)6511
病院理念	患者・医療人に選ばれる病院を目指して
病院目標	地域医療への貢献 良き医療人の養成 高度医療技術の開発研究
病床数	604床
入院患者延数	平成28年度183,568人 (一日平均患者数503人)
外来患者延数	平成28年度226,749人 (一日平均患者数933人)
医師	311名 (男 224名 女 87名) 女性比率 38.8%

診療科： 膠原病・リウマチ内科 呼吸器内科 神経内科 血液・腫瘍内科 循環器内科 腎臓内科
 消化器内科 肝臓・糖尿病・内分泌内科 皮膚科 一般・消化器外科 呼吸器外科 心臓血管外科
 脳神経外科 整形外科 泌尿器科 形成外科 放射線科 リハビリテーション科 精神神経科
 小児科 麻酔科蘇生科 産科婦人科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 ペインクリニック・緩和ケア科 歯科口腔外科 救急科 総合診療科 病理診断科

佐賀県女性医師支援のこれまで

佐賀県女性医師就労支援SAGAJOY

佐賀県女性医師等就労支援事業
第4回 SAGAJOYシンポジウム

日 時 平成26年3月1日(土)
13:30(受付開始)
14:00~17:00(終了予定)

参加費 無料 託児室 無料

開催場所 佐賀大学医学部附属病院
佐賀市橘島五丁目1番1号
ワークショップ：産後臨床研修センター1階 セミナー室
講義：産後臨床研修センター1階 セミナー室

PROGRAM

- 1.開会挨拶
- 2.ワークショップ ~私たちの道は私たちが拓く~
あ・も・い・い・や・り・で みんながハッピーになろう!
ファシリテーター 佐賀県女性医師等就労支援事業 吉田 和代 先生
- 3.講演「学童保育の現状と活動について」 15:20~15:50
NPO法人佐賀県放課後児童クラブ 理事長 石橋 裕子 様

参加申込み方法
SAGAJOYサイト (<http://saga-joy.jp/>)内の
シンポジウム・ワークショップ専用申込フォーム
よりお申込み下さい 定員 ワークショップ：24名
講 義：100名

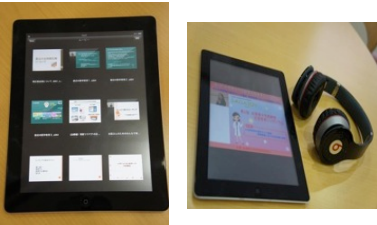
お問合せ先(佐賀県女性医師会窓口)
〒840-8502 佐賀県佐賀市橘島五丁目1番1号 佐賀大学医学部附属病院内
TEL: 0952-34-3720 受付時間 (9:00~17:00)

平成22年より
復職支援のネットワーク形成
男性医師の復職研修も支援
復職医師の希望に沿った研修支援
スキルアップ時ベビーシッター支援
e-learningコンテンツ
講演会・シンポジウムなど



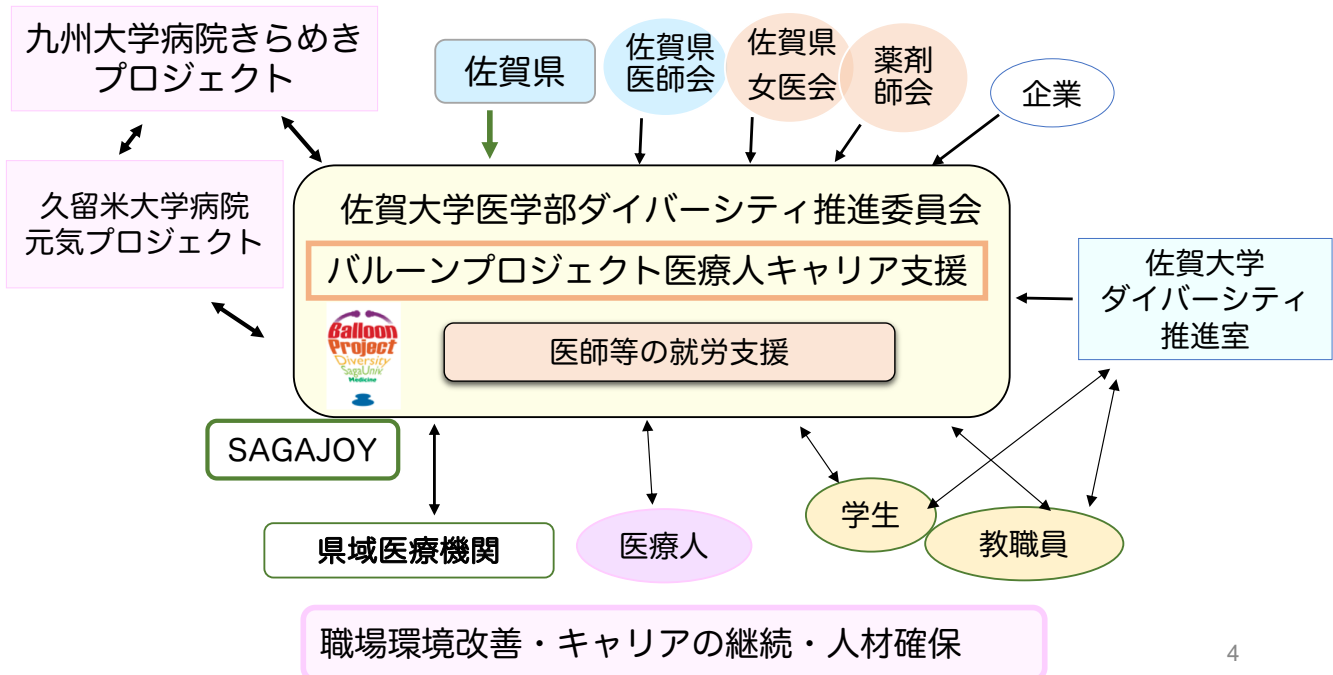
佐賀県庁にて
女医さん写真展

事業は 平成28年度終了
平成29年度から
佐賀県地域医療支援センターに集約



佐賀県域女性医療人等キャリア支援

育児や介護・医療者自身の病気などライフイベントに関わらずキャリアを継続するための多様な働き方を実現し、多様な医療人材の継続的な確保を通して地域医療へ貢献



女性医師キャリア支援の取り組み概要

① 職場の理解

現状把握 佐賀県公的病院 実態調査
 診療科長・医局長への啓発・聞き取り
 啓発講演会

② 相談窓口の設置

③ 勤務体制 短時間勤務医師の実態と課題

④ 診療体制 現状の見える化

⑤ 保育・介護の状況

⑥ 復職支援 当事者のネットワーク構築

⑦ 学生教育 次世代の啓発

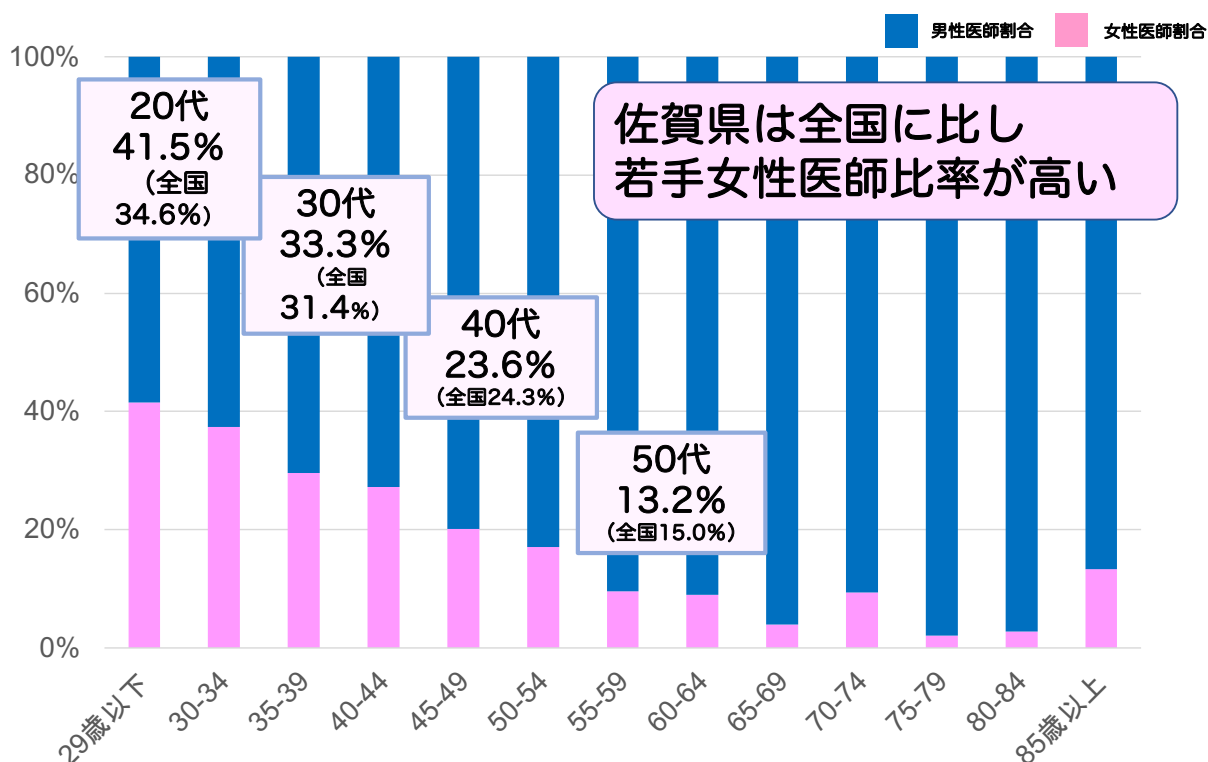


2018/3/14

5

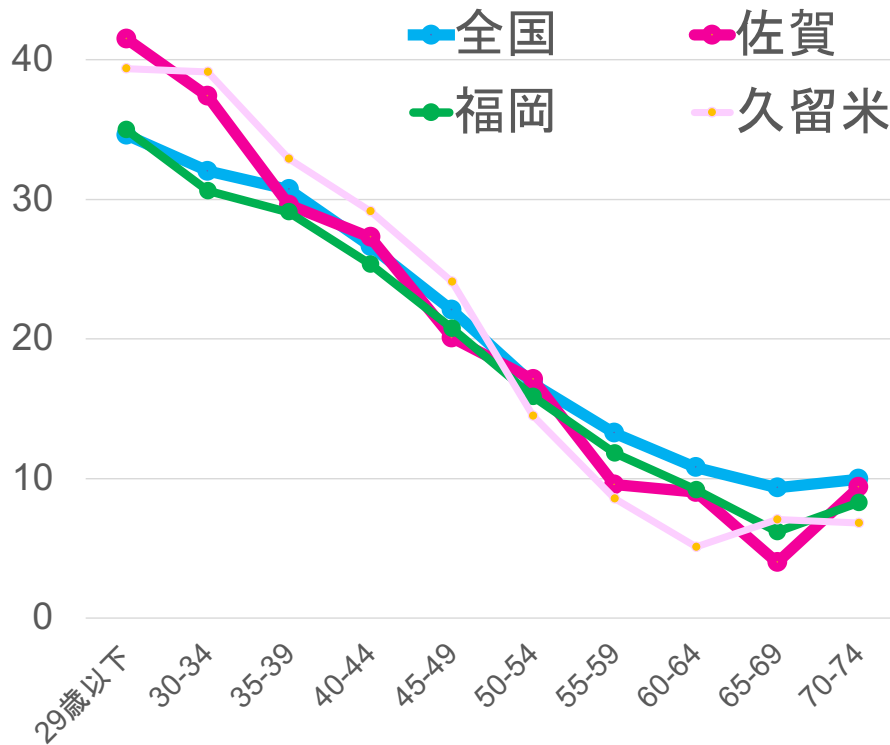
現状把握

佐賀県医療施設従事医師 女性比率



現状把握

医療施設従事医師 女性比率 全国との比較 (%)



平成28年度 医師・歯科医師・薬剤師調査

第30表 医療施設従事医師数、平均年齢、性、主たる従業地による都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)、年齢階級別 より作成



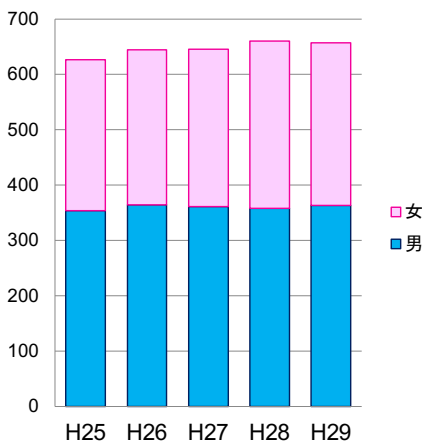
現状把握

佐賀大学医学部 医学科

在籍学生数 男女比推移

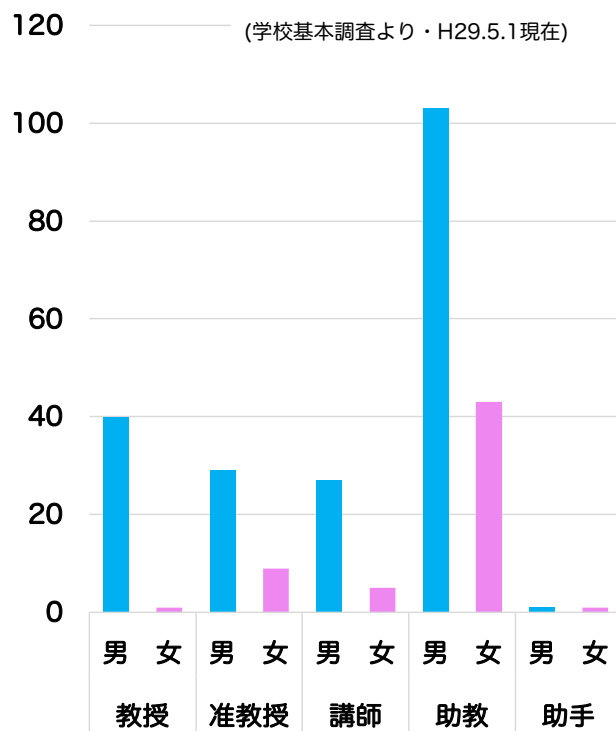
年度	男	女	計	女性比率
H25	354	273	627	43.5%
H26	364	281	645	43.6%
H27	361	285	646	44.1%
H28	358	302	660	45.8%
H29	363	294	657	44.7%

医学科学生
男女比



医学科・附属病院 男女別教員数

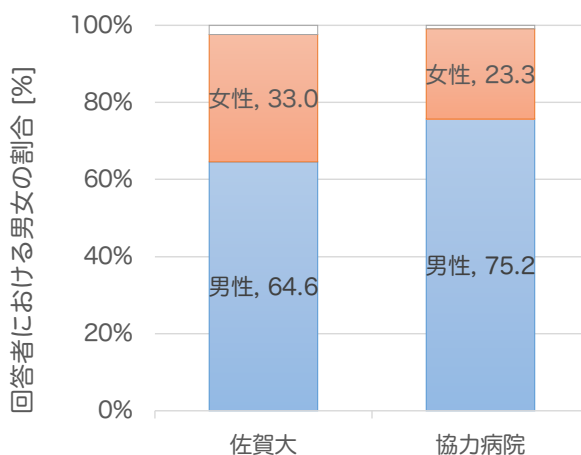
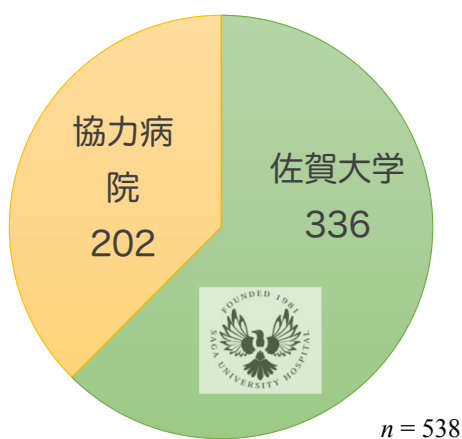
(学校基本調査より・H29.5.1現在)



「佐賀県医師の勤務実態及び両立支援状況調査」

調査期間：平成29年12月 4日～平成30年1月 12 日

施設名	配布数 (部)	回収数 (部)	回収率 (%)
佐賀大学医学部附属病院	554	336	60.6
佐賀大学医学部臨床医学教育実習協力病院 9 施設	434	202	46.5
総数	923	538	58.3

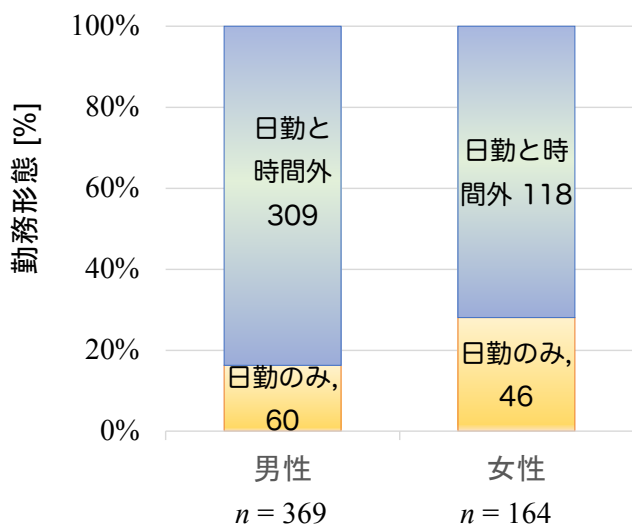


9

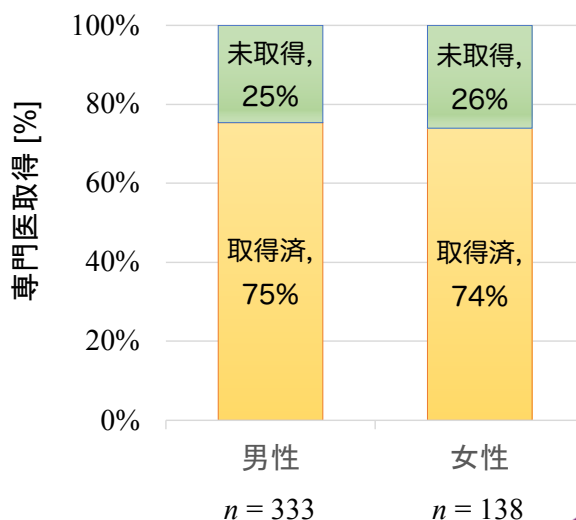
現状把握

「佐賀県医師の勤務実態及び両立支援状況調査」

回答者の勤務形態



専門医取得 (25-64歳) (研修医除く 年齢調整済み)

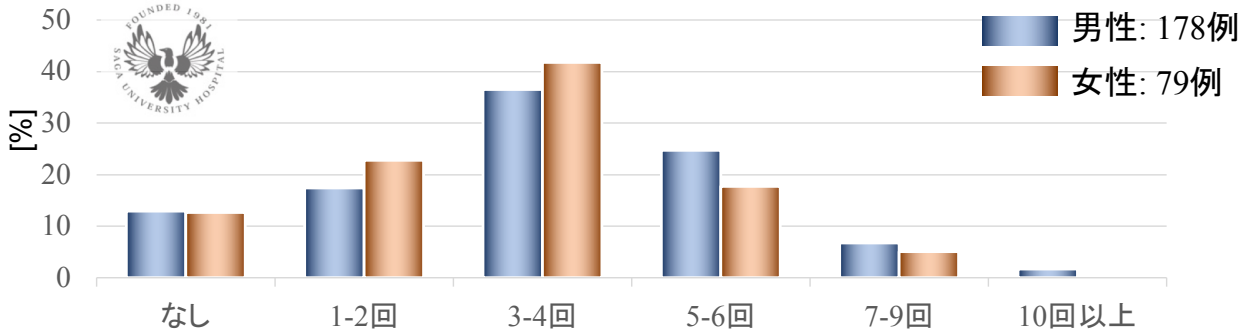


現状把握

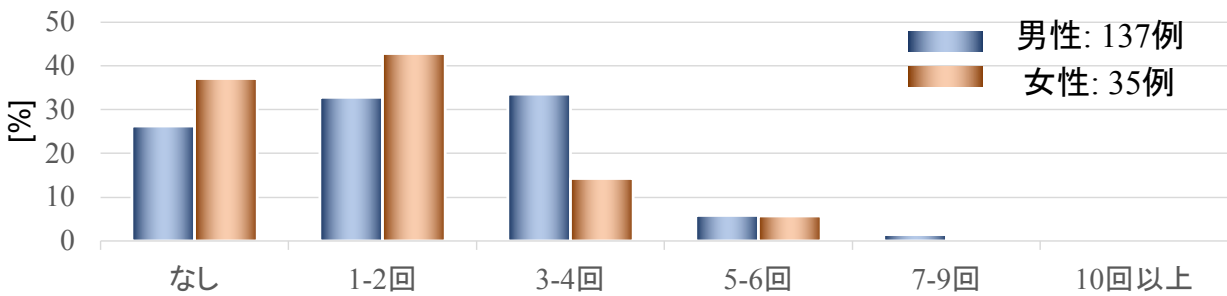
1ヶ月平均当直数

ほとんどの医師が当直翌日も通常通り勤務

佐賀大学医学部附属病院



臨床医学教育実習協力病院



2018/3/14

11

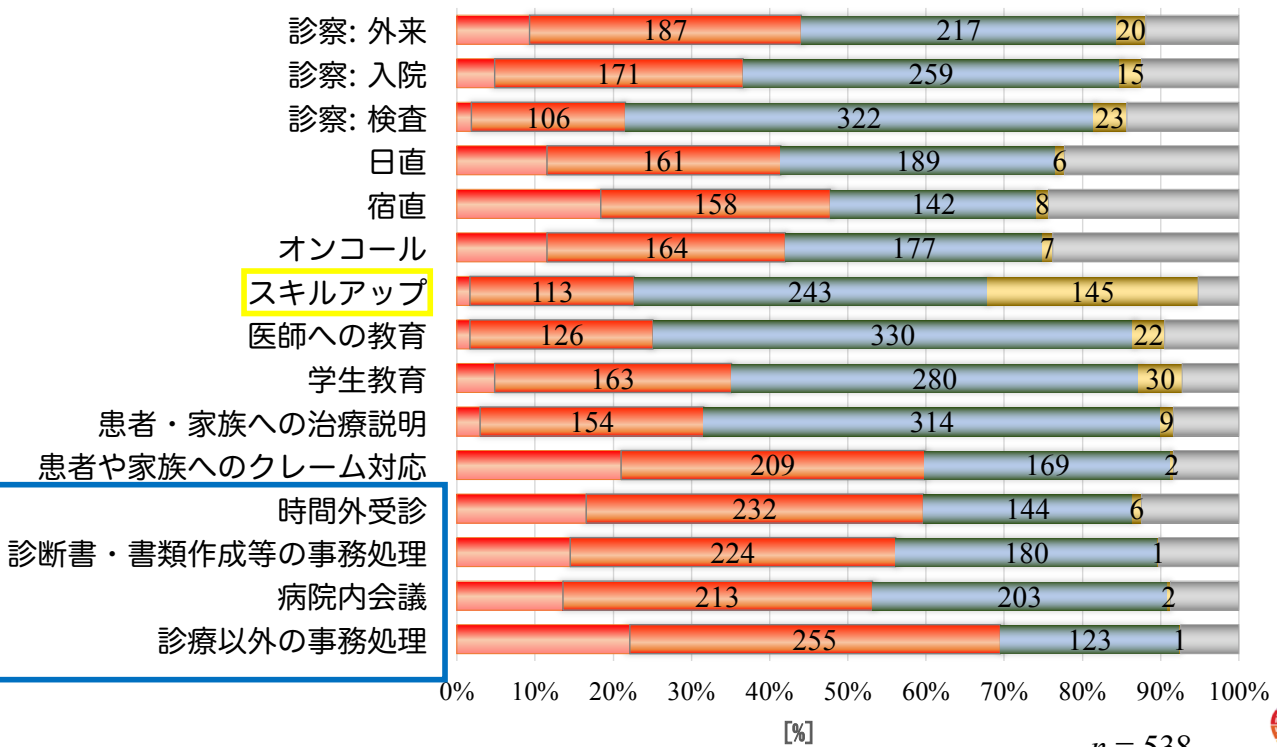


現状把握

「佐賀県医師の勤務実態及び両立支援状況調査」

業務の負担感

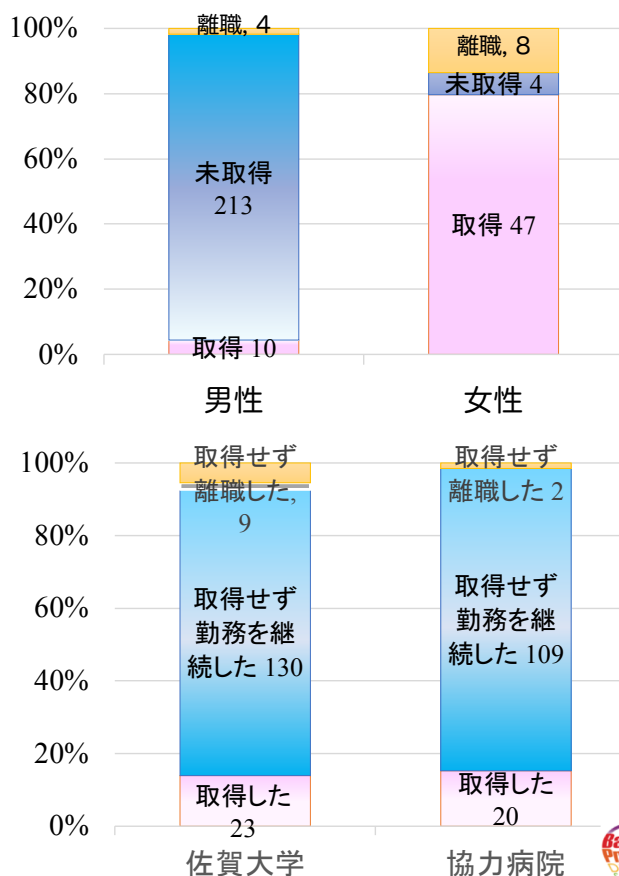
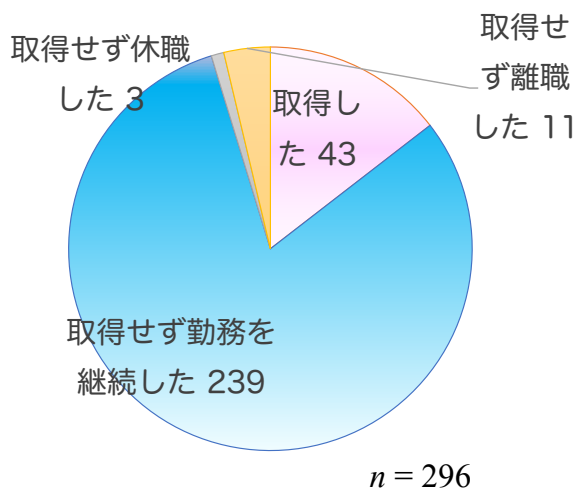
■非常に負担 ■やや負担 ■あまり負担ではない ■もっとやりたい ■無回答



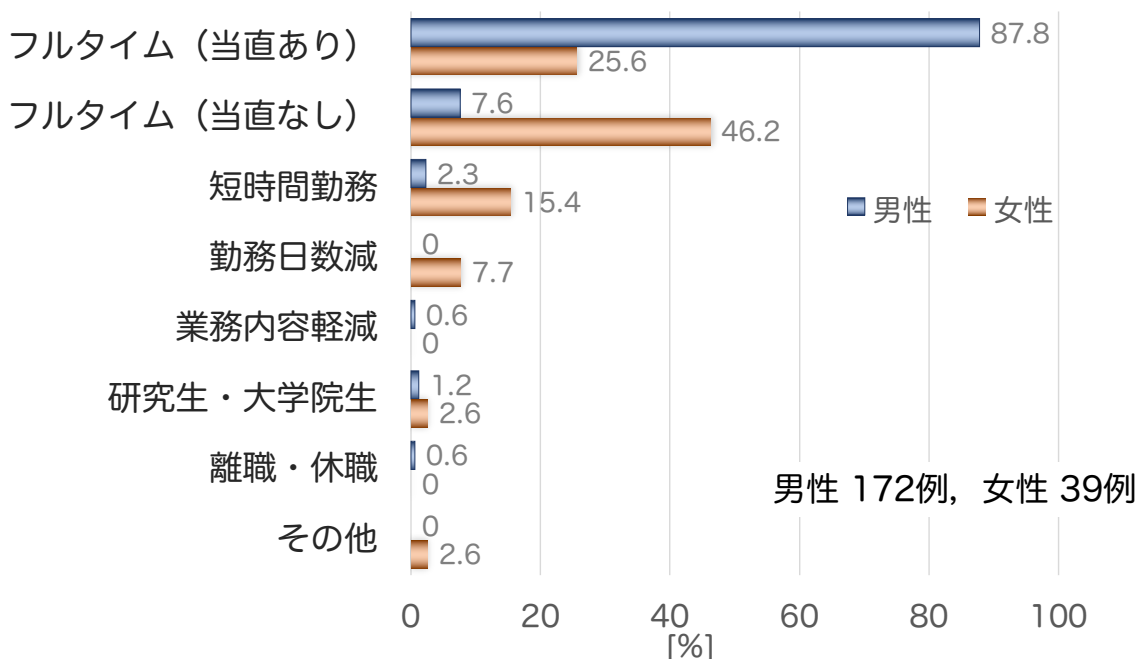
n = 538



育児休暇取得率



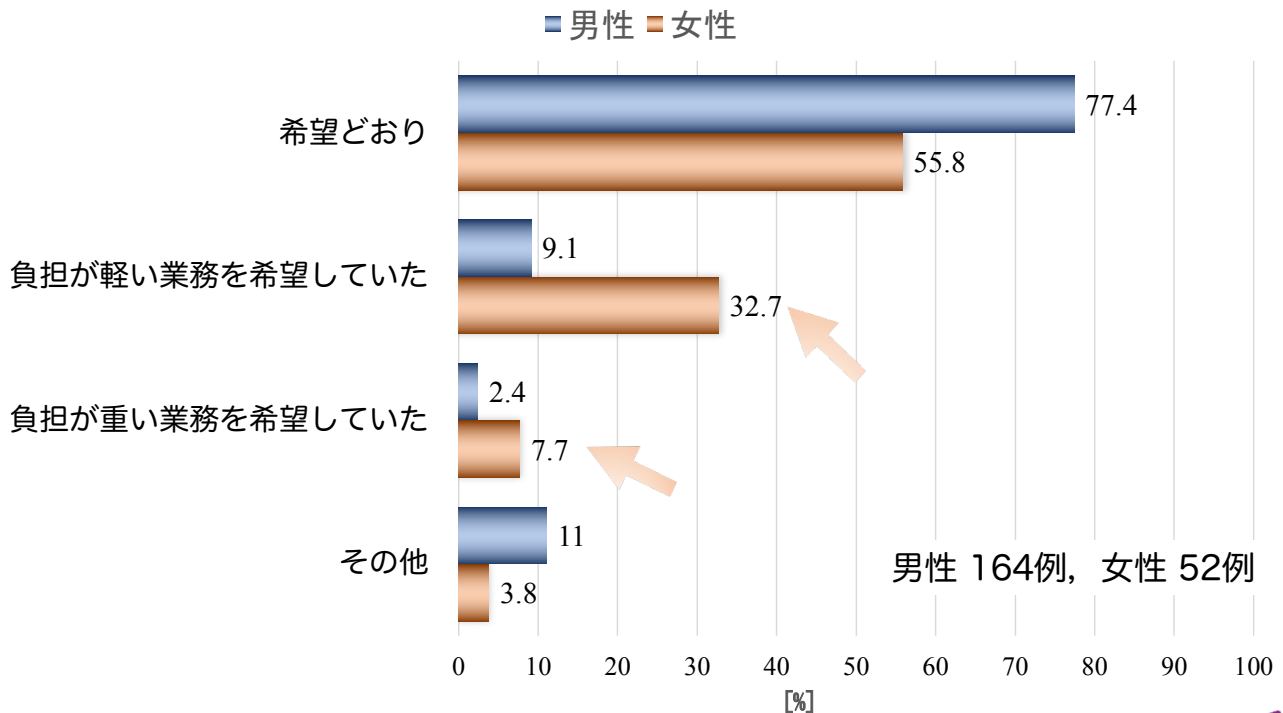
未就学児育児中の働き方について近いものを選んでください (育児休暇中は除く)



現状把握

「佐賀県医師の勤務実態及び両立支援状況調査」

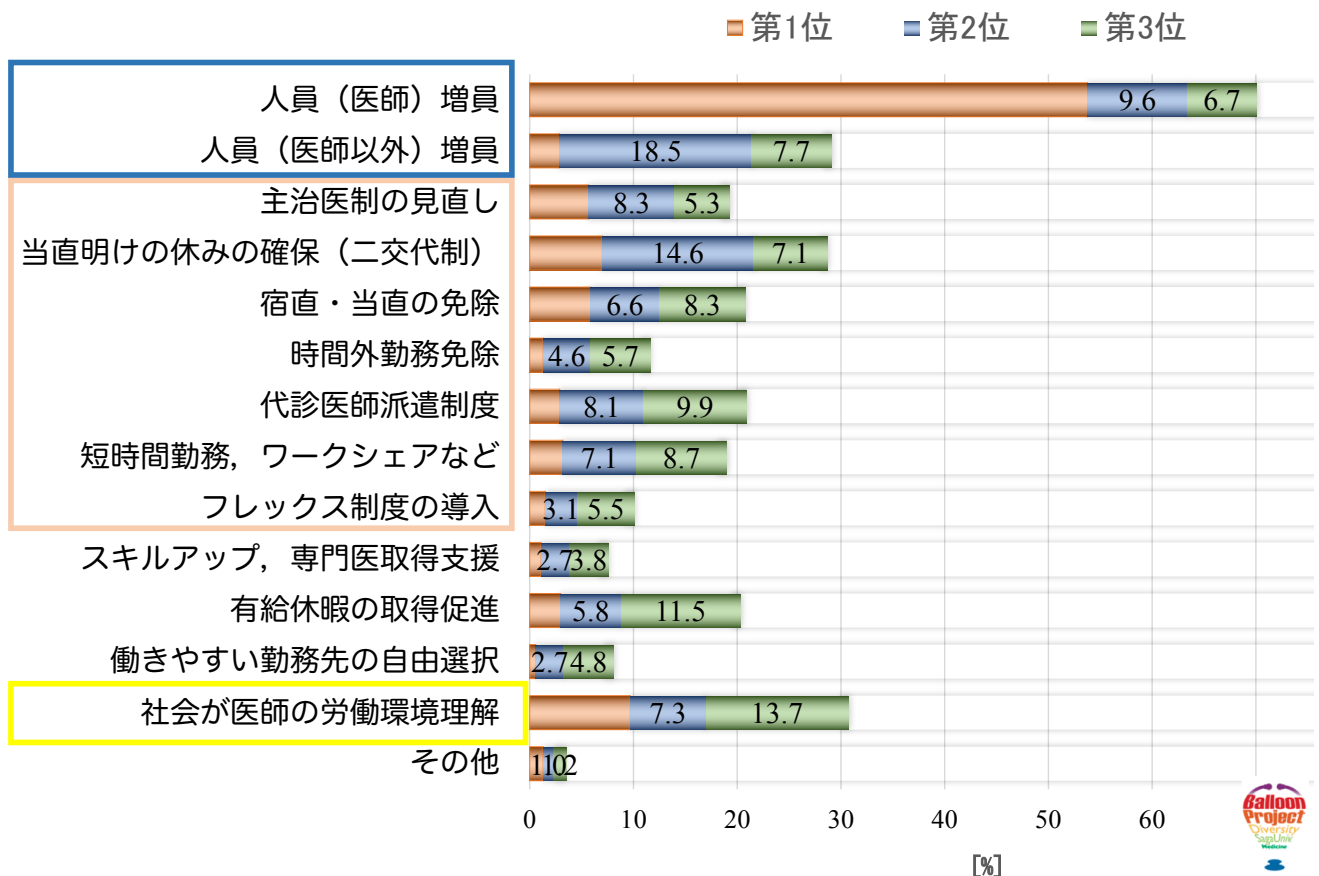
未就学児育児中の働き方は希望に沿うものでしたか？
(育児休暇中は除く)



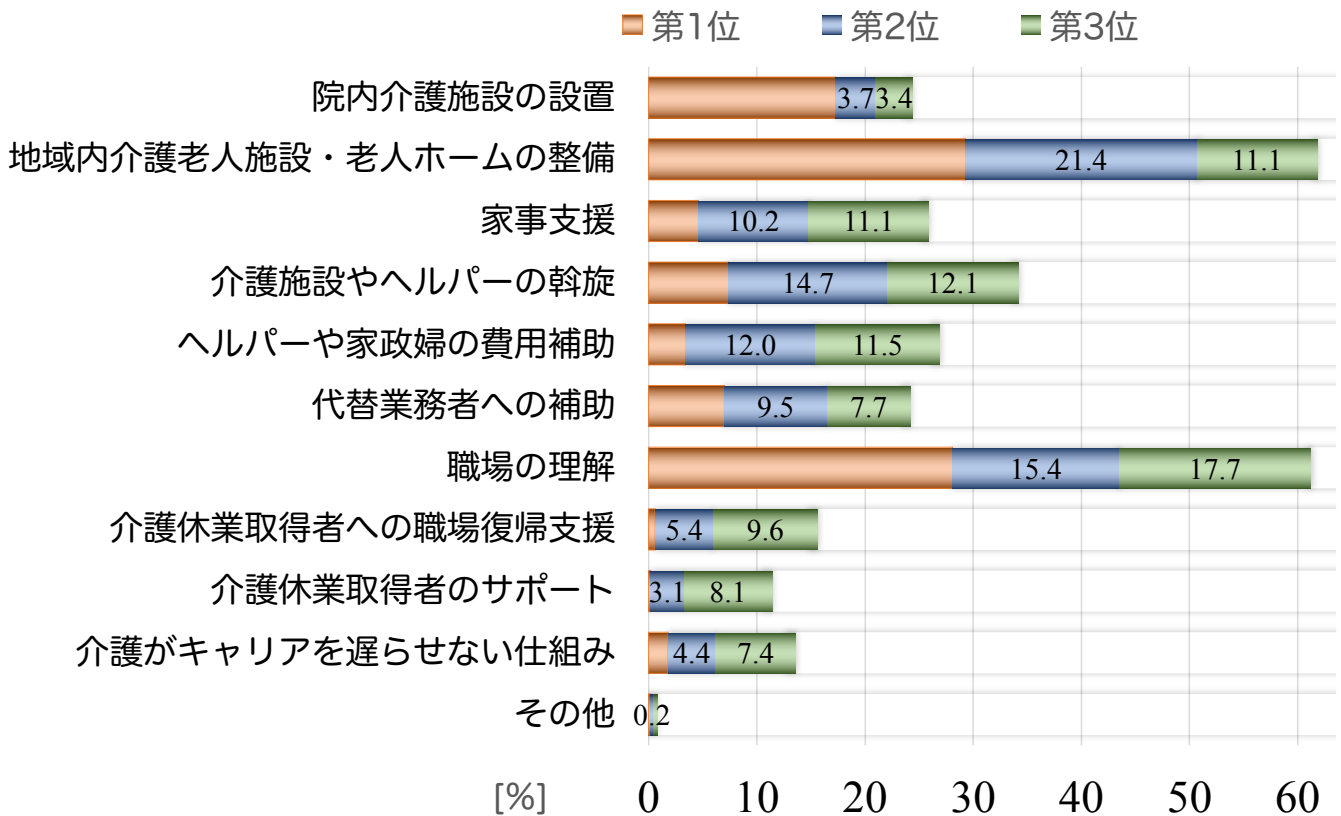
現状把握

「佐賀県医師の勤務実態及び両立支援状況調査」

職場環境改善に必要な取組を1位から3位までお答えください



介護と仕事の両立に必要な取組を1位から3位までお答えください



職場の理解にかかるとの取り組み

第2回医学部ダイバーシティ推進委員会講演会
平成29年度厚生労働省女性医師キャリア支援モデル普及推進事業

**「13年間の働き方改革が
病院にもたらしたもの」**
-始まりは女性医師支援から-

清野 佳紀 先生 JCHO大阪病院名誉院長

清野先生は大阪大学医学部卒業、岡山大学小児科教授などを経て現在まで、働き方の改善・子育て支援充実や離職防止など医療人が生き生きと働ける病院運営・改革に関する功績を残されています。医療人の働き方の課題について考える貴重な機会です。みなさまのご参加をお待ちしています。



参加者 75名 診療科長 13名

2018. 1/10(水)
17:00~18:30
**佐賀大学医学部
臨床大講堂**

参加費無料
(事前登録不要)
託児あり
(1月4日締め切り)

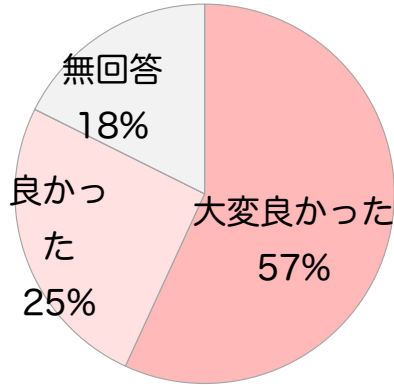
教授会・
病院運営協議会（診療科長会議）
医学部ダイバーシティ推進委員会
無意識のバイアスなど

主催 佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会
共催 佐賀大学ダイバーシティ推進室
後援 佐賀県医師会、佐賀県
お問い合わせ 佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会(担当：佐藤)
TEL: 0952-34-2229 MAIL: sm4959@cc.saga-u.ac.jp

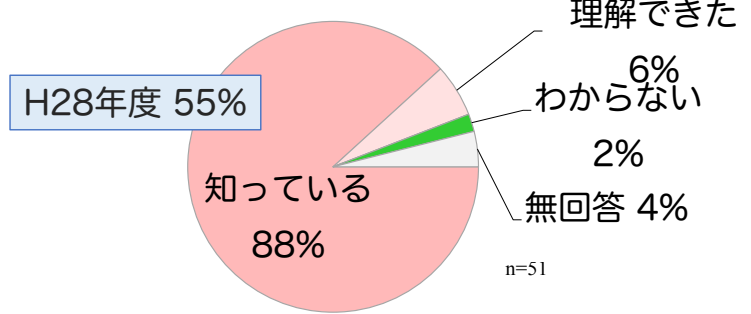


平成29年度佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会第二回講演会
講演会アンケート結果

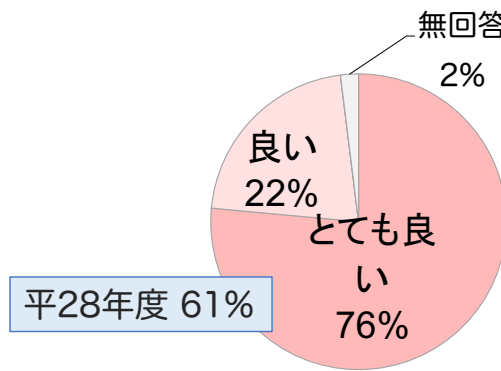
講演内容について



「ダイバーシティ」について



多様な働き方を進めることについて



相談窓口などにかかる取り組み



毎月のLunch Meeting
基礎棟1階解剖学事務室

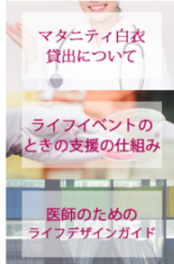


お問い合わせは・・・
佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会
BALLOON PROJECT
✉:ballonmed@ml.cc.saga-u.ac.jp
tel:0952-34-2229
平日(水曜日を除く)/9:00-15:00



News

- 2018.1.29 第11回佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会ランチミーティング
- 2018.1.29 第11回日本産婦人科・産科学会学術集会ポスター発表(於:福岡)
- 2018.1.10 医学部ダイバーシティ推進委員会第2回講演会開催
- 2017.12.21 第10回医学部ダイバーシティ推進委員会を開催しました
- 2017.12.17 佐賀県女性医師懇談会を開催しました
- 2017.12.16 日本医師会女性医師支援センター事業九州ブロック会議出席・本事業発表
- 2017.12.14 佐賀県女性医師懇談会打ち合わせ(於:佐賀県医療センター好生館)
- 2017.12.7 医師の実態調査を医学部の皆さんへ配布しました
- 2017.11.30 第10回佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会ランチミーティングを開催
- 2017.11.28 第10回医学部ダイバーシティ推進委員会の打ち合わせを行いました



マタニティ白衣貸出し

佐賀大学医学部教職員、学生対象
妊娠初期～臨月まで対応可
レンタル 2枚1組
問合せ先
医学部ダイバーシティ推進委員会
島根大学医学部附属病院と大東白衣と日昇産業の産学共同で開発



シンボルマーク作成

相談窓口・学生教育などにかかる取り組み

医学生のカリキュラム教育セミナー
先着130名
ラゲ付

～医師ってどんな働き方??～

結婚したら...?
子供ができたら...??
ドクターになったらどんな風に働くの?
海外留学したいけど...??

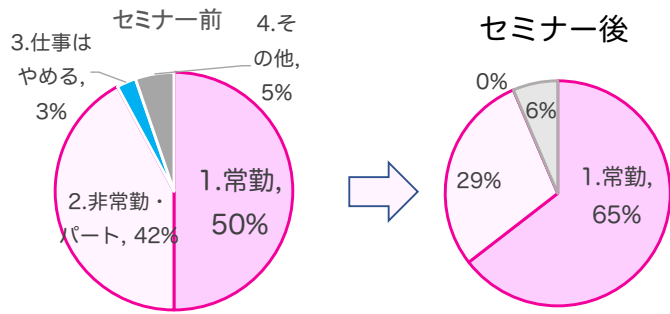
卒業後の働き方について先輩ドクターが伝授!!

日時 平成29年 10月31日(火) 12:10～13:00
場所 医学科講義棟第4講義室(2階)

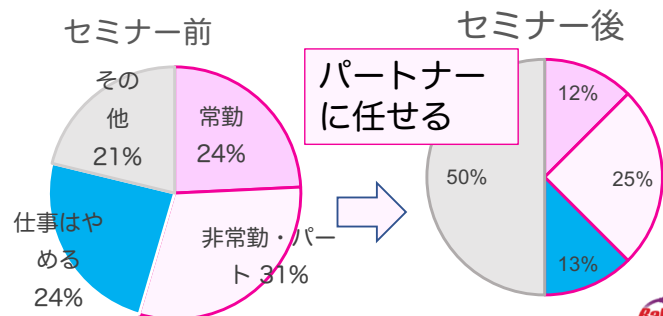
◆主催◆ 佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会
◆共催◆ 佐賀県医師会
◆お問い合わせ◆ 佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会
☎: 0952-34-2229 ✉: sm4959@cc.saga-u.ac.jp

学部3,4年生への
Problem Based Learning 教育
と同日に開催

将来の育児期の働き方の希望は? (女性)



将来の育児期のパートナーの働き方は? (男性)



21

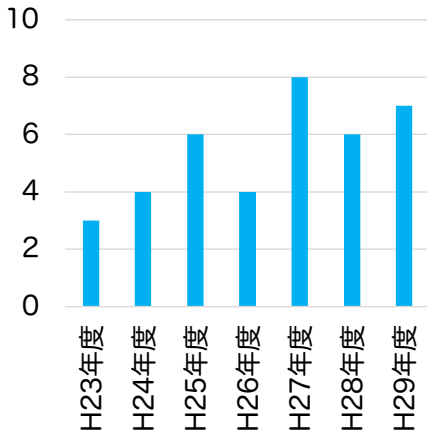


勤務体制にかかる取り組み

短時間勤務医師（佐賀大学医学部附属病院復帰医）実態調査

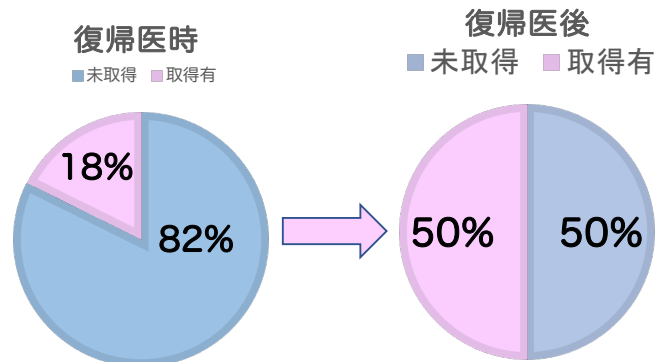
平成23年度導入の育児期女性医師復帰支援 年度途中採用も可能
勤務時間は原則週19時間を上限
診療科の医員定員の枠外での採用

復帰医の年次推移 (人)



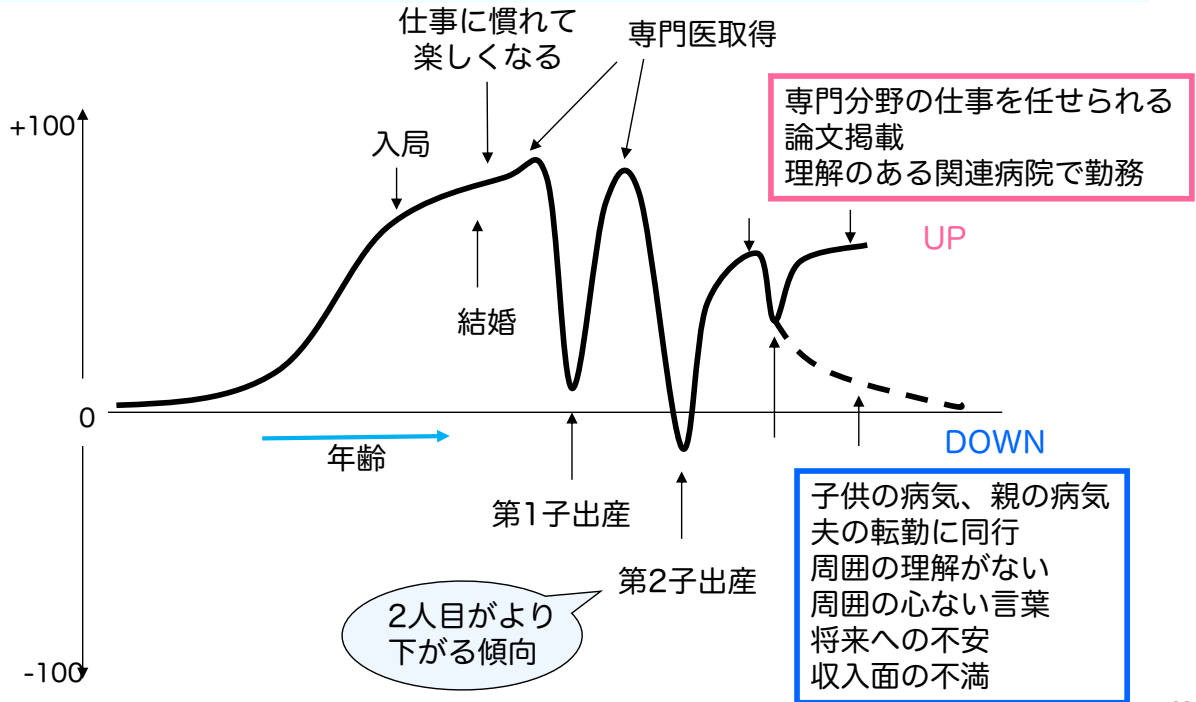
診療継続により臨床力向上・専門医取得へ

専門医取得状況



佐賀大学医学部短時間勤務女性医師 仕事やる気変化 まとめ

女性医師は経験を積みやる気がピークの時期に出産を迎えることが多い。
出産後に戻るポストがない不安も大きい。

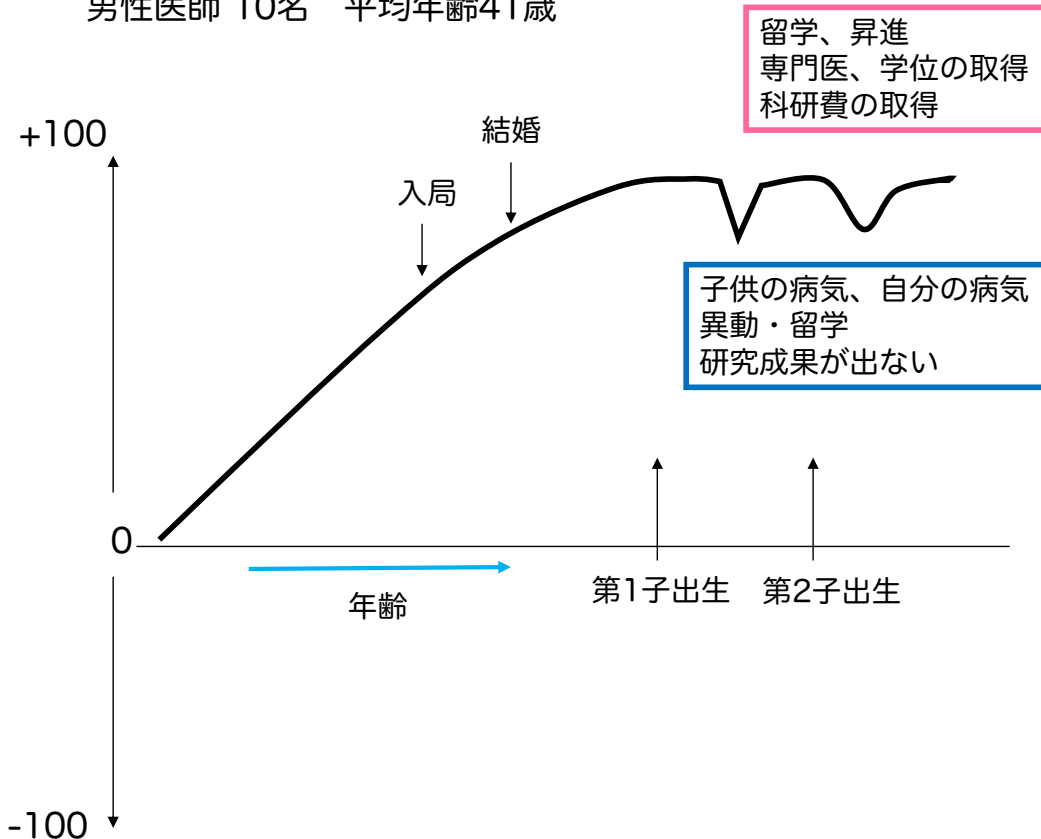


久留米大学 守屋ら (2017) の方法による



佐賀大学医学部男性医師 仕事やる気変化まとめ (試行)

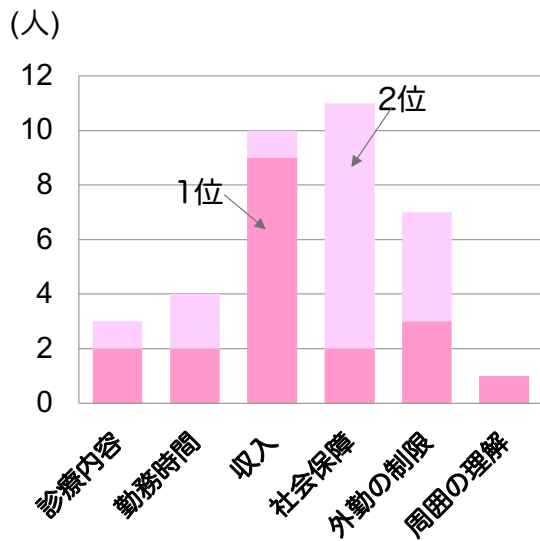
男性医師 10名 平均年齢41歳



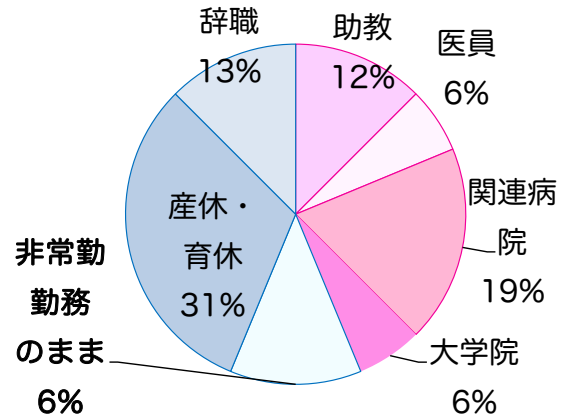
勤務体制にかかる取り組み

短時間勤務医師（佐賀大学医学部附属病院復帰医）実態調査

復帰医の際に困ったこと



その後



診療科・経験年数・家庭の状況に応じた
柔軟な勤務体制への希望

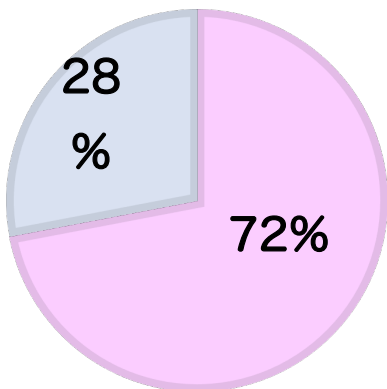


診療体制にかかる取り組み

25の診療科の医局長等への聞き取り調査

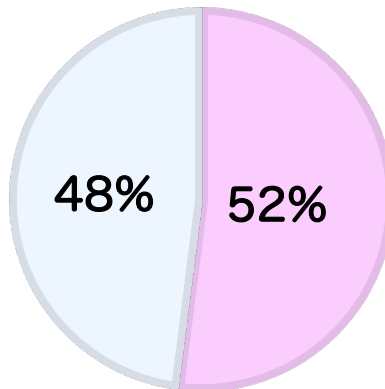
カンファレンス
時間帯

■ 勤務時間内 ■ 勤務時間外



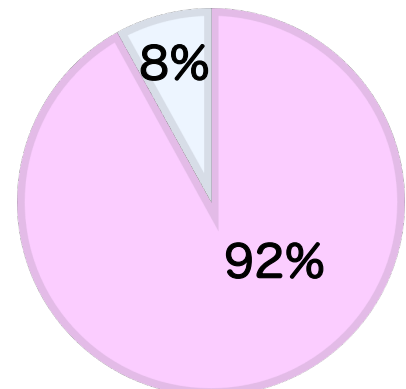
チーム主治医制
(入院)

■ している ■ していない



本人が急病の時

■ 他の医師が代わりに診療 ■ 適宜、対応



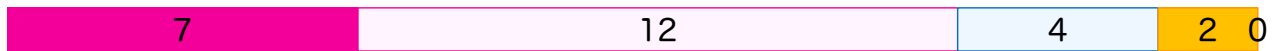
育児中の医師への対応がうまくいっていると思いますか

- ①とてもよい □②まあ良い □③どちらともいえない ■④あまりよくない ■⑤できていない



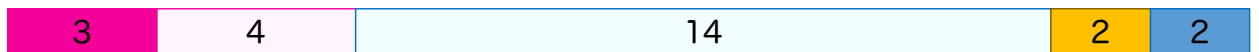
医局として育児中等の医師を活用したいですか

- ①とてもある □②ややある □③どちらともいえない ■④あまりない ■⑤全くない



育児中女性医師は期待される程度の仕事ができていると思いますか

- ①とてもある □②ややある □③どちらともいえない ■④あまりない ■⑤全くない



男性も短時間勤務が気兼ねなく使える風潮になったらいいと思いますか

- ①とてもある □②ややある □③どちらともいえない ■④あまりない ■⑤全くない



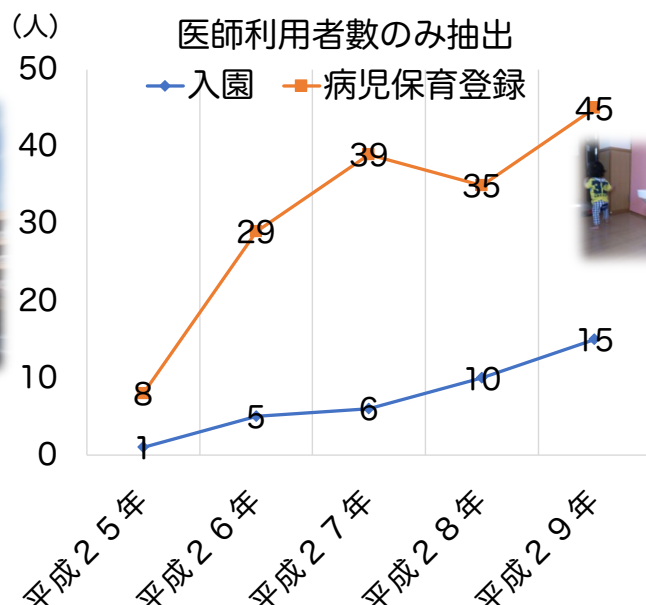
育児・介護にかかる取り組み

医学部附属病院保育園キッズパレット

平成23年 保育園(子どもの杜保育園) 開園

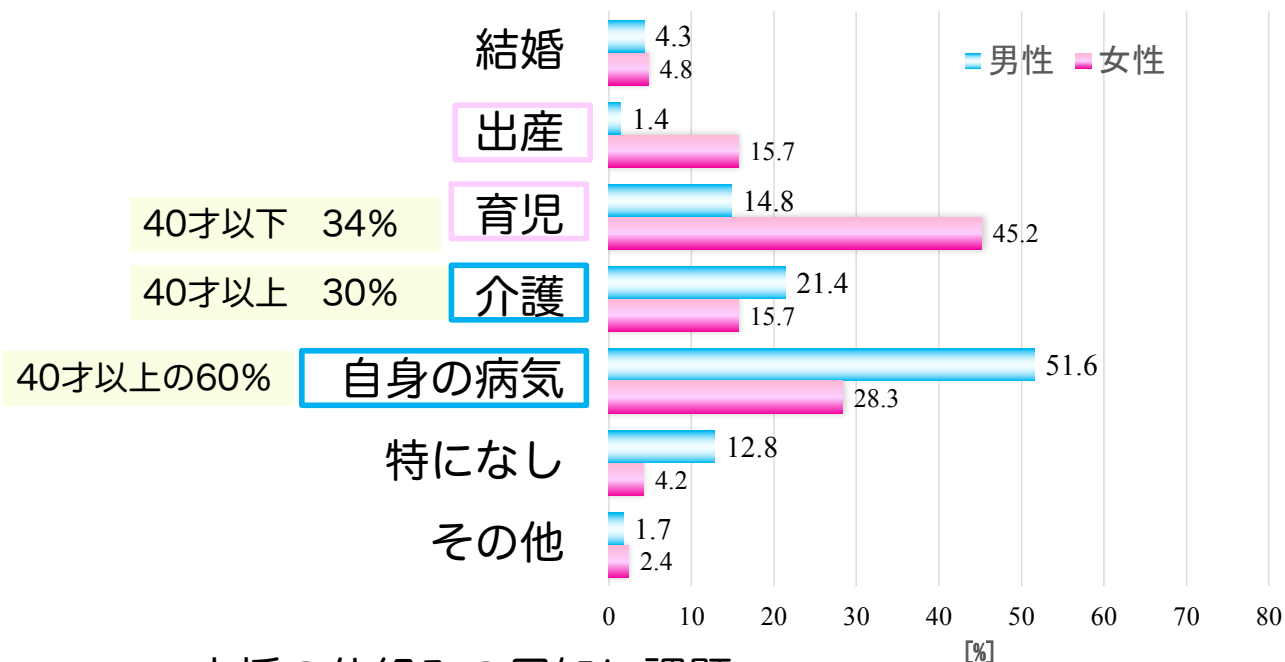
病児・病後児保育棟も完成

対象：附属病院従事者（医師・看護師・教員）の児



育児・介護にかかる取り組み

仕事との両立であなたが最も不安に思うものは何ですか？



支援の仕組みの周知に課題

男性351例, 女性 166例

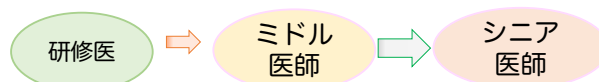
育児・介護にかかる取り組み

支援制度の理解

ライフイベントに直面した
本人だけでなく
人事管理担当者への啓発



1. あなたを支える制度
2. 病気になったとき
3. 妊娠・出産・育児に関する制度
4. 育児に関する情報提供
5. 介護に関する支援制度
6. 介護に関する情報提供



相談窓口・復職支援の取り組み

地域における女性医師支援懇談会

佐賀県女性医師懇談会

SAGAJOY NETWORK by BALLON PROJECT

育児・介護など家庭内の役割を果たしながら医療に関わる医師は増加しています。キャリア、家事のヒント、子育ての考え方など、医師同士の悩みを共有しませんか？「自分は大丈夫！」...でも、あなたの意見が誰かの糧になるかもしれません。ぜひお気軽にご参加ください！

妊娠・出産・子育て... 共働き夫婦のこと... キャリアプランのこと...

佐賀大学医学部附属病院	9名
佐賀県医療センター好生館	8名
その他	6名
合計	23名

とき 平成29年12月17日(日)
10:00~12:00

ところ マリトピア
3階 弥生の間
(佐賀市 新栄東3-7-8)

対象 ライフイベント期にある佐賀県内の医師(性別問わず)
産休・育休の方も大歓迎

申込方法 電話・Email のいずれかで
①氏名(フリガナ) ②所属病院(あれば、専門科) ③託児の有無をお知らせください。

定員 20名
申込み締切: 12月8日(金)

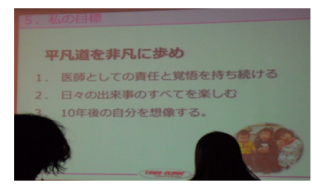
参加費 無料 スーツ付、無料託児あり

お申込み・お問合せ
佐賀大学医学部
ダイバーシティ推進委員会
E: sm4959@cc.saga-u.ac.jp
☎: 0952-34-2229
(水曜日を除く9時~15時)

参加して

1	大変よかった 80%	よかった 20%
---	------------	----------

- ◆ ◆ プログラム(予定) ◆ ◆ (司会) 佐賀大学ダイバーシティ推進室 荒木薫
 - ◆ 10:00 開会・挨拶
 - ◆ 10:10 講演 佐賀大学医学部 増岡 美穂 先生
佐賀県医療センター好生館 甘利 香織 先生
社会医療法人祐愛会織田病院 織田 洋子 先生
 - ◆ 11:20 座談会
- 主催 佐賀大学医学部ダイバーシティ推進委員会 日本医師会
後援 佐賀県医師会
協力 佐賀県医療センター好生館 佐賀大学ダイバーシティ推進室



「医師のためのライフデザインガイド」

佐賀大学バルーンプロジェクト
久留米大学病院元気プロジェクト
九州大学病院きらめきプロジェクト 連携



医師のための ライフデザインガイド

佐賀大学医学部 ダイバーシティ推進委員会 (バルーンプロジェクト)
久留米大学医学部 久留米共同産科推進委員会 (元気プロジェクト)
九州大学病院 きらめきプロジェクトキャリア支援センター

Child care & Housework Career Family care

- はじめに
- キャリアデザイン
 - どんな働き方をするか？
 - 専門医を取ろう
 - 学会に行こう
 - 留学にチャレンジ
 - 研究をしよう
 - 周りに相談しよう
松尾宗明教授(佐賀大学医学部小児科)
 - 妊娠から職場復帰まで
 - 育児経験はチャンス！深水圭教授(久留米大学医学部内科学)
- 子育て・家事
 - 子供は一緒にいないとかわいそう？加藤聖子教授(九州大学婦人科学産科学)
 - 効率よく家事をしよう
 - イクメンはもう死語？
 - 親になってよかった！？ママ医師の本音(女性医師3名による座談会)
- 介護
 - 介護チェックリスト
 - 要介護認定取得まで
 - 介護と仕事の両立
- Webアンケートについて
- 編集後記

事業の成果

- ① 職場の理解
実態調査による現状把握がなされた
診療科長・医局長 女性医師を取り巻く環境
多様な働き方への啓発に繋がった
- ② 相談窓口 診療科を越えたネットワーク構築
- ③ 勤務体制 短時間勤務医師の実態と課題
- ④ 診療体制 現状の見える化
- ⑤ 保育・介護の状況把握 懸念の見える化
- ⑥ 復職支援 育児期医師のネットワーク構築
- ⑦ 学生教育 次世代の啓発

33

課題

- ① 柔軟な働き方への現場の強い要望が存在
- ② 女性が多い診療科では課題認識は高い
それぞれの現場で対応を模索中
- ③ 継続的な支援を可能にする組織体制の構築
- ④ 地域の医師確保を見据えた機関横断的な取り組み
- ⑤ 世代間の意識の差への配慮

大学運営交付金削減等による経営とのバランス
医療現場の疲弊感
規則・制度等への対応は難易度が高い

34